

東京都議選で自公が過半数議席を獲得できず

菅政権への不信・不満を総選挙での躍進の糧に

立憲民主党として初めて闘う都議選に、党は公認28人・推薦5人の候補者を擁立しました。結果、公認15人・推薦2人の当選となりました。主要政党が議席を争う政党選挙で議席を増やしながら惜敗した候補者が多かったことは、今後、総括すべき課題です。他方、好調が伝えられていた政権与党

の自公両党の議席数は、フタを開けてみれば過半数に大きく届きませんでした。新型コロナ対策や東京五輪・パラリンピックをめぐる課題などで、都政というよりも政権に対する不満や批判が強く表れたと考えられます。この不満や批判を政治を変える力に変え、総選挙勝利に向けて奮闘しましょう。

都議選で枝野代表が精力的に遊説
命と健康守る政治への転換訴える

6月25日告示、7月4日投開票で闘われた東京都議会選挙は、衆議院総選挙の前哨戦として主要政党がしのぎを削る激戦となりました。また前回選挙で旋風を巻き起こした都民ファーストに対し、自公が定数(127議席)の過半数を獲得できるのかも焦点でした。

結果は、50議席以上の獲得が予想されていた自民党が

東京都議選結果

	立憲	共産	都民ファ	自民	公明	その他
新勢力	15	19	31	33	23	6
告示前	8	18	45	25	23	7

間違いありません。

立憲民主党は告示前の8議席からほぼ倍増の15議席に増やしたものの、28公認候補のうち13候補が議席に届かなかったことは「まだまだ力不足」(選挙結果を受けての幹事長談話)であり、今後、地域に足を根差した組織づくりをどう進めていくかが課題として浮かび上がっています。

精力的に都内で遊説を行った立憲民主党・枝野幸男代表は、選挙戦の最終日、世田谷区の保坂展人区長らとともに2人の公認候補の応援に駆けつけました。

枝野代表は「新型コロナに感染された方。命を失われた方。ろくに支援金がないから事業が続けられなくなった方。これは自己責任なのか」と問いかけ、公助を後回しにする菅政権の姿勢を批判。「自分の力ではどうにもならない時に医療や介護が必要になる。競争だの自己責任だのと言って、保健所を、公的医療を売っ払ってきた政治を変えなければならない」として、命と健康、暮らしを守るために政治の転換が必要だと熱く訴えました。

また、枝野代表は、新型コロナウイルスのリバウンドが明確になる中、東京五輪・パラリンピック開催都市であるにもかかわらず、開催の可否についての意思すら示すことなく、わずか7日間で6月議会を終了した都議会のあり方について「東京都議会議員の仕事は何か。知事に付度して、知事のやることに拍手喝采することなのか」と痛烈に批判しました。さらに6月議会では、総額1兆円を超えるコロナ対策補正予算の使い道が議会の審議を経ず、小池都知事の専決処分で決められたことを取り上げ、「税金の使い道は、議会で議論をして承認を得るのが当たり前だ」として専決処分を常態化し、議会を空洞化させている東京都政の転換の必要性を聴衆の方々に訴えました。

世田谷区選挙区で枝野代表が最後の訴え(写真右上・7月3日)。新宿選挙区で三雲たかまさ候補を応援(写真右下・7月2日)。



33議席しか獲得できず、自公で過半数を上回ることができませんでした。小池百合子東京都知事の過労入院などで都民ファーストに同情票が流れたとの指摘もありますが、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が続き、疲弊する東京都民の怒りが国政を牛耳る自民党にぶつけられたことは

都議選

吉田忠智参院議員が
公認・推薦の全候補者を激励

南多摩選挙区・斉藤れいな候補と（写真左・6月27日）。西東京市選挙区・石毛しげる候補のマイク納め集会で（写真右・7月3日）

東京都議会議員選挙で吉田忠智参議院議員は、立憲民主党選挙対策委員長代理として、告示日から連日都内を駆け回り、公認候補28人・推薦候補5人の全事務所を激励訪問しました。

社民党時代から共に活動していた同志との再会に加え、新たな仲間との出会いもあり、各候補の当選に向け、汗を流しました。

杉並区高円寺駅までは関口健太郎候補の朝街宣、西東京市では石毛しげる候補の駅前街宣やスポット演説、マイク納めでの応援演説を行いました。吉川元、吉田忠智の両国会事務所も秘書団によるビラ配布、電話かけなどに取り組みましたが、党組織の在り方、選対の取組など衆議院選挙に向けての課題に直面した選挙でもありました。

東京

地元選出衆院議員と意見交換
フォーラム文京で25人が参加

東京・社民フォーラム文京は6月19日に立憲民主党・松尾明宏衆議院議員（比例東京・写真左）との懇談会を開催し、25人が参加しました。

松尾議員は「政治を変えることで社会を変えること

ができる。お互いの助け合いによる自由な社会の実現をめざす」として、教育の無償化や子ども手当の全世帯支給の必要性を強調しました。

参加者からは、コロナ禍で派遣労働者の首切りが行われたり、公務職場で非正規職員の劣悪な雇用環境が浮き彫りになっていることなどが報告され、松尾議員と意見交換しました。松尾議員は、衆議院総選挙で東京2区からの立候補を予定。社民フォーラム文京は松尾議員の当選に向け全力を挙げることを確認しました。

宮城

陸上自衛隊王城寺原演習場
米軍訓練中止を要請

宮城県の陸上自衛隊王城寺原演習場で15日から実施予定の沖縄駐留米海兵隊による実弾砲撃訓練について、宮城県社会民主主義フォーラム（代表・岸田清美県議）は、宮城県護憲平和センターなどと共に、県に対して訓練中止の申し入れを行いました。訓練は今年で18回目となりますが、県や地元自治体が日曜・祝日、夜間の砲撃訓練を行わないよう求めてきましたが、米海兵隊による夜間訓練は常態化しているのが実態です。

また、今回は予定日数を超えた訓練が強行され、年間35日以内とされた訓練期間も事実上反故にされています。海兵隊員の民間定期便を利用した移動、りゅう弾砲の民間輸送機関の使用など、民間機関を軍事演習に巻き込む動きも顕著です。

フォーラムなどは、訓練の中止とともに、仮に実施するのであれば場外着弾防止を徹底し、夜間と小中学校の授業時間は訓練を実施しないよう、訓練内容を変更させるよう県に求めました。

2021年度予算・地方財政計画
資料集

社会民主主義フォーラムとして初めて発刊する資料集です。自治体議員の皆さん、労働組合役員・活動家の皆さんには、必ず役立ちます。

【内容】

■2021年度地方財政計画について

……飛田博史

■2020年度第3次補正予算資料

■2021年度予算関係資料

■2021年度税制改正関係資料

■2021年度地方財政計画関係資料

■2021年度地方関係施策資料

【頒価】CD版のみ・1枚2000円

ご注文は、社会民主主義フォーラム事務局

電話…03・6272・8135

ファックス…03・6272・8136

メール：forum-cho@iaa.itkeeper.ne.jp まで

党員拡大運動実施中！

立憲民主党は4月1日から第1期の党員・協力党員などの拡大運動を展開中。申込用紙など必要な場合は事務局までお尋ねを

あなたのための政治

多くの人が直面する困難、社会の場不平等、弱者への不寛容。この課題をしっかりと捉え、誰もが安心して暮らすための社会を実現する。皆さんが主導です。私たち立憲民主党は「右でも左でもなく、誰へも、あなたとともに進みます。時代の扉を開くのはあなたです。皆さん、一人ひとりの胸の結を解き、立憲民主党には、あなたの力が求められます。」

登録受付中！！

立憲民主党に参加して下さい。

○党員資格
完備後及びそれに準じて政治に関与し、筆の指から心まで一貫して立憲民主党の政治を推進しようとする18歳以上の日本国民。

○協力党員資格
完備後又は特定分野にて活動を通じて、立憲民主党の政治を推進しようとする18歳以上の日本国民。

申込方法	申込期間	申込料	申込先
郵送	4月1日より随時受け付け、本部事務局まで送付して下さい。	党費：年額4,000円（立憲民主党会費） 協力党員：年額2,000円（立憲民主党会費） 代表候補者：代表候補者に対して党費及び協力党員会費の2倍（立憲民主党会費） ※立憲民主党に賛同する個人や団体の協賛も受け付けます。	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 立憲民主党本部事務局

立憲民主党 入党申込書

氏名：フリガナ
お名前
ご住所
生年月日 西暦 年 月 日 性別
メールアドレス
電話番号

立憲民主党の綱領、政策に賛同します。
18歳以上で日本国籍を有しています。